

# 北杜高校ワークショップの結果

## 【1】実施概要

### 1 目的

第3次北杜市総合計画の策定に向けて、若者の北杜市への関心を高めるとともに、市の定住・Uターン促進策等の立案に向けた情報を収集する。

### 2 日時・実施内容

「ワークショップ実施に向けての導入」と「ディスカッション」の2つのパートに分けて実施した。ディスカッションのテーマは以下のとおりである。

- あなたが住みたいのはどんなまちですか？また、その理由は？
- 北杜市に戻り、暮らし続けたいするために、もっと伝えるべき強みと克服すべき課題は？必要な取組みは？

実施日	内容
8/27 9/ 3	【ワークショップ実施に向けての導入】 ・北杜市の現状と課題・北杜市の総合計画とは？ ・ディスカッションテーマの説明 ※分散登校のため3クラスずつ、オンライン形式で説明を行った。
9/10 17	【ディスカッション】 ・各クラスごと、6班ほどに分かれテーマについて話し合った。

3 参加者数 北杜高校1年生 6クラス 約180名

### 2 意見の整理表

グループ別の意見を分類し、設問別に整理した。[]内の意見は班として出た意見の件数を示す。  
[>]以降は太字内容に関連する具体的な記述内容を示す。

分類	1 あなたが住みたいのはどんなまちですか？ また、その理由は？	2 北杜市がもっと伝えるべき強み	3 北杜市が克服すべき課題	4 若い世代を取り組むためのアイデア	その他のアイデア
人口			<b>人口減少、少子高齢化の進行</b> [24] ▷人が減り、空き家が目立ち景観が崩れる。伝統が失われてしまう。		
自然環境	<b>自然豊かなまち</b> [12] 理由：ストレスが少ないから。リラックスできるから。心が安らぐから。ゆっくりと暮らせるから。	<b>自然環境の豊かさ</b> [37] ▷豊かな自然環境の中で生活できる。水がおいしい。空気がおいしい。野菜がおいしい。景色がきれい。星がきれい。	<b>太陽光パネル設置による環境破壊</b> [7] ▷太陽光パネルが設置されたことにより、森林破壊や景観の悪化が起きていること。	<b>自然を活かした取り組みの実施、自然の豊かさをPR</b> [11] ▷自然を活かしたカフェ、アトラクション、施設を作る、宣伝、PRする。	<b>SNSで北杜のいいところをPR、発信する</b> [11] ▷Instagram、Twitterを使ってPR、自然や景観を活かした映えスポットを作る、人気アニメとコラボする
観光・商業	<b>買い物する場所が多くあるまち</b> [8] 理由：便利だから。充実した生活が送れるから。 <b>娯楽・観光施設が多くあるまち</b> [2] 理由：楽しく暮らすことができるから。	ご当地の産品（信玄餅ソフト、ウイスキー）がある [1]	<b>買い物する場所が少ない</b> [11] ▷スーパーやコンビニが少ない、近くにないこと。 <b>若者が遊べる場所が少ない</b> [8] ▷若者が気軽に遊べる場所や、流行りのお店が少ないこと。	<b>若者向けの観光・娯楽施設を作る</b> [15] ▷観光スポットの充実。ショッピングモール、お店を増やす。人が集まる場所を作る。流行を取り入れた施設を作る。	<b>北杜市の強みを伝えるイベントを行う</b> [3]
都市環境	<b>公共交通手段が充実しているまち</b> [14] 理由：生活しやすいから。いろんな場所へ行きやすいから。時間に余裕を持てるから。 <b>生活のための施設がたくさんあるまち</b> [9] 理由：安心して暮らせるから。必要なことがすぐにできるから。	市民バスが安い [1]	<b>交通の便が悪い</b> [21] ▷バス・電車の本数が少なく不便、車がないと生活できないこと。 <b>歩行者空間が整備されていない</b> [10] ▷街灯が少なく夜道が暗いこと、歩道が少ないこと。 空き家が多いこと [1]	<b>公共交通機関を充実させる</b> [5] ▷電車、バスの本数を増やす。 <b>既存の資源を活かして若者を呼び込む施設を作る</b> [3] ▷空き家、清里の観光地、べるがを活用。	<b>若者の目を引く人気スポットや特産物を作る</b> [2]
医療・福祉・子育て・教育	<b>医療・福祉・子育て・教育サービスが充実したまち</b> [4] 理由：誰もが安心して暮らせるから。子育てしやすいから。	待機児童が少ない [1] 一軒家を持ちやすく広々と子育てできる [1] 健康寿命が長い [1]		<b>医療、子育て支援の充実</b> [3]	
雇用			<b>働く場が少ない</b> [4] ▷就職先の選択肢が少ないこと。給料が安いこと。若者が働きたいと思う場が少ないこと。	<b>雇用の場を充実させる</b> [8] ▷若者が就職しやすい環境を整備する。職種を増やす。賃金が高く、楽しく、若者が働きたいと思える場を増やす。	
住民の気質・活動	<b>地域交流や地域活動が盛んなまち</b> [4] 理由：充実した生活を送れるから。 <b>優しく思いやりある住民が多いまち</b> [6] 理由：充実した生活を送れるから。	<b>優しく思いやりある市民性</b> [6] ▷近所の人たちが優しく、思いやりがある。率先してまちづくり活動を行っている。	地域活動が活発ではない [1]	<b>若者が住民活動できる場を作る</b> [2] ▷若い人がやりたいことをできる場づくり、活動を増やす。	

## 【2】実施結果

### 1 意見の概要

高校生が住みたいまちとして挙げたのは、「**自然環境が豊か**」、「**都市基盤が充実**」、「**観光・商業が活発**」が多く、住みやすさや精神的に満たされることを理由としている。

「**自然の豊かさ**」は北杜市として伝えるべき強みとしても特に多く挙げられており、高校生が北杜市に対して感じている大きな魅力となっていると考えられる。アクションとしても自然を活かした取り組みやPRのアイデアが多く挙げられた。一方で、**太陽光パネル設置による環境破壊**を課題としている。

「**観光・商業**」については北杜市の課題として多く挙げられており、買い物する場所の少なさ、若者が気軽に遊べる場所の少なさを挙げている。また、「**都市基盤**」についても多く挙げられており、特に交通の便が悪いことが多くみられた。また、「**人口**」、「**雇用**」についても課題として挙げられていた。

複数の要素に関わるアイデアとして、**SNSで北杜市のいいところをPR、発信する、若者の目を引くスポット（映えスポット）を作る**などが多く挙げられた。

●は「あなたが住みたいのはどんなまちですか？」の設問で特に多く意見が出た項目。

